

2 肝炎ウイルス検診

1 概要

1] 目的

- (1) 肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及
- (2) 肝炎ウイルス感染の状況認識及び進行の遅延

2] 対象

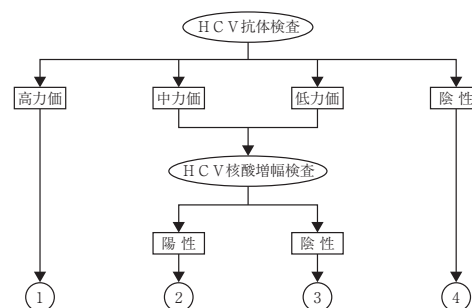
- (1) 40歳となる者
- (2) 41歳以上の者であって、過去に受検歴のない希望者

3] 検査方法

(1) 検査項目

- 1) 問診
- 2) B型肝炎ウイルス検査：HBs抗原検査（※）
- 3) C型肝炎ウイルス検査：HCV抗体検査、
HCV核酸増幅検査
※令和3年度から高感度測定法に変更

(2) C型肝炎ウイルス検査の流れ



4] 判定基準

	検査結果	判定結果
C型肝炎ウイルス検査	①	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定
	②	
	③	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定
	④	
B型肝炎ウイルス検査	陽性	陽性
	陰性	陰性

2 実施状況

17市町から検診の委託を受け、C型肝炎ウイルス検査6,840人、B型肝炎ウイルス検査6,872人を実施した。

表1 C型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	①	(%)	②	(%)	③	(%)	④	(%)
男	3,000	5	(0.17)	1	(0.03)	5	(0.17)	2,989	(99.63)
女	3,840	2	(0.05)	2	(0.05)	7	(0.18)	3,829	(99.71)
計	6,840	7	(0.10)	3	(0.04)	12	(0.18)	6,818	(99.68)

表2 B型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	陽性	(%)	陰性	(%)
男	3,006	23	(0.77)	2,983	(99.23)
女	3,866	19	(0.49)	3,847	(99.51)
計	6,872	42	(0.61)	6,830	(99.39)